

経営会議の内容

件 名	大和市地球温暖化対策実行計画について
所 管 部	環境施設農政部
日時・場所	令和4年2月17日（木） 11：45 ～ 12：10 研修室
出 席 者	市長、副市長、教育長、病院長、市長室長、政策部長、総務部長、市民経済部長、環境施設農政部長、健康福祉部長、こども部長、文化スポーツ部長、街づくり施設部長、病院事務局長、消防長、教育部長、環境総務課長
提 出 理 由	大和市地球温暖化対策実行計画の改定にあたり、その内容について了承を得るため
会議経過	【主な意見等】 ・ 現行計画における削減目標の達成状況はいかがか。また、今回の計画改定において、温室効果ガス排出量の削減目標を大幅に上昇させることになるが、達成できる見込みは高いのか。 （所管部）現行計画では、2027年度までに2013年度対比19.5%削減を目標に掲げているが、最新の実績で20.9%削減できており、目標を達成している。改定する計画では、さらに高い目標を掲げることになるが、施策をしっかりと推進し、目標達成に向けて努めていきたいと考えている。 ・ 市の業務において温室効果ガス排出量の削減を図るうえで寄与度が高いのは、環境管理センターでのプラスチックごみの焼却量削減であると思う。プラごみの焼却量削減に向け、現時点で決まっている取り組みがあれば教えてほしい。 （所管部）詳細はまだ決まっていない。今後、国から「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づく具体的な取り組みなどが示される予定であるので、動向を注視していく。 ・ 大和市全体での温室効果ガス排出量削減に向けては、事業者や市民の取り組みが重要となるが、現時点で市が打ち出せる目玉事業はない。今後、国が様々な施策を示してくると思うので、その内容を注視しながら、必要な取り組みを実施してほしいと思う。 ・ 事業者や市民が排出削減に取り組むかどうかは、国の方針等が大きく影響するのではないと思う。市としては、普及啓発にしっかりと取り組んでいくことが重要であると思う。 ・ 今回の改定では、国に即した高い目標値を掲げることとなる。市全体で取り組む必要があり、今後、全庁的に協力をお願いすることもあるかと思う。
会議結果	案のとおり、進めていく。